

試合番号 : 211	試合会場 : エレコム・ロジテックアリーナ (伊那市民体育館)	観客数 : 490
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:09	試合時間 : 02:09
VC長野トライデンツ		通算 3勝 18敗 ポイント: 12
監督コメント		2
地元である伊那大会で勝利を届けたかったのですが、大分三好の両サイドの高さある攻撃に最後まで対応することができず、悔しい敗戦となってしまいました。気持ちの面でも負けていたと思うので、明日のゲームではまず気持ちで負けません。しっかりと対策して挑みます。必ず勝利する姿をホームで見せたいです。本日も熱い応援ありがとうございます。明日もよろしくお祈りします。		3
要約レポート		3
ホームで勝利を重ねたいVC長野トライデンツと今シーズン初勝利を目指す大分三好ヴァイセアドラーの対戦。第1セット、序盤VC長野がリードするが大分三好はスパイクや山田のブロックで逆転。その後も一進一退の攻防が続くが、最後はバグナスがブロックを決め、大分三好がセットを先取る。第2セット、VC長野は中村と戸巻の活躍でリードする。その後もセッター河東が相手ブロックに的を絞らせない配球で得点を重ねる。最後はリヴァンがスパイクを決め、VC長野がセットを奪い返した。第3セット、序盤は一進一退の攻防が続くが、大分三好はバグナス、ストクットの活躍で5連続得点してリードを奪う。その後も相手の攻撃をよく拾って切り返した大分三好がこのセットを奪った。第4セット、リードを許したVC長野は失責のサーブで連続得点し抜け出す。その後もリヴァンの連続ブロックで得点を重ねたVC長野は、最後に粘りながらもこのセットを奪い返した。第5セット、大分三好はストクット、バグナスにボールを集め得点を重ねる。その後も大西と山田のブロックなどでリードを広げた大分三好が嬉しい初勝利を飾った。		3
監督コメント		3
このままで長い道のりでした。VC長野のホームゲームでしたが、チームが一つになり苦しい状況乗り越えてつかんだ勝利、大変嬉しく思います。ここからが我々の勝負の始まりとして捉えて、明日も挑戦者の気持ちで立ち向かっていきたいと思えます。会場、そして地元大分からの応援のおかげでの勝利でした。ありがとうございます。		3

試合番号 : 212	試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)	観客数 : 950
開始時間 : 15:00	終了時間 : 17:17	試合時間 : 02:17
ウルフドッグス名古屋		通算 16勝 5敗 ポイント: 48
監督コメント		2
この世の中の状況下で試合が行われたことに関して、感謝申し上げます。相手チームは大きな選手が多いため、高いブロックに対しての攻撃が1つのポイントであったと思います。今日の試合で出た反省点をこれから話し合い、しっかりと準備していきたいと思えます。そして明日もここ豊田合成記念体育館「エントリオ」でウルフドッグス名古屋らしい、スピーディな試合をお見せできるように頑張りますので、我々の後押しをよろしくお願いいたします。世界中の皆さまにとって安心・安全な生活がくることを深く祈るばかりです。Best Day Ever!!		3
要約レポート		3
首位を維持するウルフドッグス名古屋と連敗を回避したいJTサンダーズ広島の一戦。第1セット、序盤からWD名古屋はクレクの強烈なアタックで得点を重ねる。対するJT広島はエドガーを中心に攻撃し、両者譲らぬ攻め合いで試合が進んだ。中盤、WD名古屋・高梨がアタックを決めると、そこから連続得点。そのまの勢いでWD名古屋がセットを先取した。第2セット、JT広島は陳の洗練された攻撃で、新井も新人とは思えない堂々としたプレーで攻める。WD名古屋もクレク、高梨を中心に得点を重ね、シーソーゲームで試合が進んだ。しかし、JT広島は中盤に相手のミスを探うプレーで連続得点し、15-19とWD名古屋を離すと、そのままリードを守り、セットを奪い返す。第3セット、勢いに乗ったJT広島のペースで試合が進んだ。反撃を狙うWD名古屋は山田のサーブで同点に追いつくと、両者とも粘り白熱した展開になる。22-24とJT広島がマッチポイントを迎えるも、クレクのスパイク、近のサーブで攻めたWD名古屋が4連続得点し、セットカウント2-1とする。第4セット、小川の安定したサーブを起点に攻めるWD名古屋。対するJT広島もセッター深津が多彩な攻撃で攻める。終盤、JT広島はリリーフサーバーが入った井上(慎)がサービスエースを決め、最後まで攻め続けたJT広島がセットを取り、セットカウントを2-2とする。第5セット、JT広島は小野寺の速い攻撃で得点を重ねる。WD名古屋も屈せずに攻撃を重ねる。最後は陳のサービスエースが決まり、JT広島が激戦を制した。		3
監督コメント		3
本日も沢山のご声援をいただきありがとうございます。チーム全員でもぎとった勝利だと思います。コートに入った選手は、自分の役割、仕事を熱くやってくれたと思います。明日も全員で頑張ります。ご声援ありがとうございます。		3

試合番号 : 213	試合会場 : バナソニックアリーナ	観客数 : 807
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:53	試合時間 : 01:53
バナソニックパンサーズ		通算 15勝 6敗 ポイント: 44
監督コメント		1
今日はずべての面において東しが勝っており、ハードな試合を落とさずに行きました。第3、4セットは惜しくも取られてしまいましたが、ハイレベルな試合だったと思います。明日は、しっかりと切り替えて戦いにいきます。応援よろしくお願いいたします。		3
要約レポート		3
現在3位バナソニックパンサーズがホーム枚方に7位東レアローズを迎えて行われた一戦。第1セット、点を取り合う展開から中盤、東しが李のサーブから3連続得点。さらに小澤がサーブで崩し、リードを広げる。バナソニックは大竹、新、渡辺を投入し粘るも東しがセットを先取る。第2セット、終盤まで一進一退の攻防となるが、ラリーからバナソニック山内が押し込み、23-20と抜け出すと、最後はクビヤクがスパイクを決め、バナソニックがセットを取り返す。第3セット、両チームともにサーブで攻め、点を取り合う展開。東しは終盤に入った峯村がサーブで崩し、得点に繋げリードすると、パダルの強打で押し切り、セットを取った。第4セット、東しはパダルの強打、高橋、李のクイクを織り交ぜ、攻撃を展開する。バナソニックは渡辺のサーブから連続得点するも、最後は東し富田がアタックを決め、セットカウント3-1で東しが勝利を掴んだ。		3
監督コメント		3
バナソニックのホームゲームなので厳しい戦いになると思っていました。特に試合運びなど、うまさのある相手なので、ミーティングで確認してきた守備の面ですっきり対応することができ、勝ちにつながったと思います。明日は、バナソニックも研究してくると思うので、我々もしっかり準備して臨みたいと思えます。本日は、たくさんの応援ありがとうございます。		3

試合番号 : 214	試合会場 : ジェイテクトアリーナ奈良 (奈良県立橿原公苑第1体育館)	観客数 : 681
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:01	試合時間 : 02:01
ジェイテクトSTINGS		通算 13勝 8敗 ポイント: 36
監督コメント		3
堺プレイヤーの強力なサーブやアタックに押される場面もありましたが、選手たちがよく耐え、最後まで戦ってくれました。明日も強い気持ちをもって臨み、奈良ホームゲームで勝ち続けていきたいと思えます。本日はたくさんの応援ありがとうございます。明日も引き続きよろしくお願いいたします。		1
要約レポート		1
V・ファイナルステージに向けて一戦も落とせない現在4位のジェイテクトSTINGSと、5位の堺プレイヤーの対戦。第1、2セットは、互いに譲らない攻防が続く。最終セットは、久保山や藤中のブロック、福山のアタックやサーブで粘る堺を振り切り、セットを連取した。対する堺は松本や出葉田の鋭い速攻を多用し、ジョンが要所でアタックを決め、第3セットを逆転で勝ち取った。このままの勢いを保たれたかった堺だが、ジェイテクトが序盤に西田のアタック、ブロックの連続得点で流れをつくり、主導権を握ったまま勝利した。		1
監督コメント		1
今日は勝てる試合であり、勝たなければならぬ試合でした。西田選手のスパイクを止めることができなかつたです。全体的にジェイテクトのサーブとカウンターが非常に良く、得点を重ねられてしまいました。チームとして修正して、明日、取り返せるようにしていきます。本日は応援ありがとうございます。明日も熱い応援よろしくお願いいたします。		1

試合番号 : 215		試合会場 : サントリー箕面トレーニングセンター体育館				観客数 : 0							
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:36		試合時間 : 01:36		主審 : 山本 和良		副審 : 中西 幸治					
サントリーサンパース			通算	17 勝	2 敗	25	第1セット	19	FC東京		通算	6 勝	14 敗
			ポイント : 48				26	第2セット	24			ポイント : 21	
監督コメント	今日はサンパースの持ち味である、2本目の精度がかなり低かったと思います。FC東京の強いサーブにレシーブ陣はよく耐えていて、サーブ、ブロック、ディグの関係性も良くなっているだけに、最後のスパイクへの良い状況が作れず、流れを掴みきることができなかったと思います。明日までに修正できるポイントだと思うので、しっかりと修正して明日の試合に向かいたいと思います。改めて試合に勝つ大変さ、難しさを感じました。本日も準備いただいた皆様、応援いただいたファンの皆様ありがとうございます。引き続きサンパースへ熱いご声援よろしくお願い致します。			3			0	監督コメント			今日はサントリーの非常にしつこいブロック、ディフェンスを崩し切ることができなかった。しかし、我々の選手もサントリーに対して臆することなく戦っていた。明日に向け、しっかりと修正し、ポイント、勝利を掴み取りたい。本日も応援ありがとうございます。		
要約レポート													
現在2位のサントリーサンパースと8位FC東京の対戦は今シーズンの初対戦となった。第1セット、中盤にFC東京のサーブレシーブしたボールをサントリーのムセルスキーが豪快なダイレクトスパイクを放ち2点をリードした後、タイミング良く加藤、ムセルスキー、藤中のブロックが決まり、サントリーがセットを先取した。第2セット、FC東京はリベロ古賀の素晴らしいレシーブから多彩な攻撃で応戦し、デュースまで持ち込むが、最後はサントリー柳田のサービスエースが決まり、サントリーがセットを連取した。第3セット、FC東京は中盤にプレモビッチに代えてキャプテン長友をコートに入れると流れが変わり、一時は4点をリードするが、終盤で同点に追いつかれると最後はサントリー藤中のブロックポイントが決まり、セットカウント3-0でサントリーがホームで勝利を収めた。													

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :							
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :					
			通算	- 勝	- 敗					通算	- 勝	- 敗	
			ポイント :								ポイント :		
監督コメント								監督コメント					
要約レポート													

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :							
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :					
			通算	- 勝	- 敗					通算	- 勝	- 敗	
			ポイント :								ポイント :		
監督コメント								監督コメント					
要約レポート													

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :							
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :					
			通算	- 勝	- 敗					通算	- 勝	- 敗	
			ポイント :								ポイント :		
監督コメント								監督コメント					
要約レポート													